

チュートリアル(血液コース)

松岡 賢市、原田 武志

ここで紹介された資料は**蔵本 2 階授業サポートナビコーナーにあります**ので、どうぞご利用ください。

チュートリアル全般に関する参考図書は、「系統別病態診断・臨床実習入門（全般）」の授業サポートナビを参考にしてください。

図書

授業のテーマをつかみ事前学習や復習を効率的に進めるために、これらの図書を読むことから始めましょう。

□ 臨床に直結する血栓止血学 改訂3版 / 朝倉英策 【編著】 中外医学社 2024

→ 苦手意識のつよい血栓止血学について、わかりやすく、すぐに役立つ知識を中心に解説した入門書。
血栓止血学は、決して難しい領域ではなく、いかに楽しくとても興味深い領域であることがわかる。

【493. 17||Ri】

□ 専門医のための血液病学 / 鈴木隆浩、竹中克斗、池添隆之 【編著】 医学書院 2022

→ 血液に関する基礎医学的な知識、多種多様な血液疾患の詳細について、最新の知見に基づいて解説している。
「専門医のための」という書名ではあるが、記載はわかりやすく、医学生でも十分に理解できるようになっている。

【493. 17||Se】

□ 血液内科ただいま診断中! 第2版 / 渡邊純一 【著】 中外医学社 2024

→ 血液疾患の基本的な知識と診断をわかりやすく解説しており、会話形式で進むため初学者でも読みやすい。
チュートリアルだけでなく、臨床実習や初期研修の段階においても役立つことができる。

【493. 17||Wa】

□ Wintrobe's Clinical Hematology (Wintrobe's Clinical Hematology) (15th) / J. P. Greer, G. M. Rodgers, B. Glader, et al. (EDT) Lippincott Williams & Wilkins 2024

→ 血液病学をリードする主要書として、最も評価されているテキスト。基礎と臨床の記載が詳しく記載され、稀な疾患まで内容が充実している。シナリオの病態の評価に使って欲しい。

【493. 17||Wi||1】

【493. 17||Wi||2】